

# 映画上映会

自然農とは  
「いのちの道」「人の道」「わが道」を  
同時に生きること

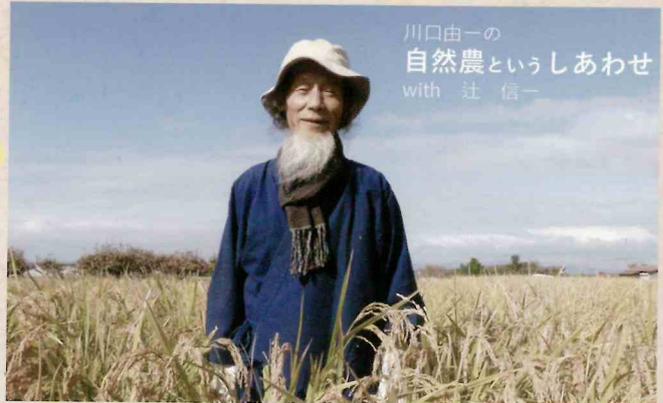
## 川口由一の自然農というしあわせ with 辻信一

3月 7日(土) 8日(日)

エコストアパパラギ2階ホール

16:00~17:30

※上映時間60分



自然農とは何を意味するのでしょうか？

それは、こんがらがった糸をほどくように、農耕という営みの大もとへと辿り直すことにちがひありません。

自然農を目指す人たちにとっては、川口由一さん（故人）からの学び、存在は大地のようなもの、生前のお姿、語り、そしてそれを継ぐ辻信一さんとの対談シーンなどが詰まった記録映画。「食べて、生きている」限り、誰でも考えるべき食と農業、ぜひ多くの人に観てほしい！

農業を超えて、川口由一さんの物語はすべての人に開かれています。

それは、人が人として生きる意味を、人がひとつのいのちとして生きる意味を、そして人が個々の自分を生きるということの意味を語ってくれます。

今こそ、川口さんの言葉に耳を傾け、その生き方に溢れている美しさや愉しさを見つめてみましょう。そこには、大転換期を幸せに生きるための智恵が詰まっています。

(辻 信一・文化人類学者)

### ★上映会のきっかけ★

NPO気候危機対策ネットワークで学び合った環境活動家が  
川口由一さんの自然農法を学び起業農家に！ by 武本匡弘



### 【参加費】

NPO気候危機対策ネットワーク会員  
300円

一般・大人（大学生以上） 800円

一般・小中高生 500円

47年間海の中を見てきて最後に見えたのは陸の姿、山も森も荒廃し川も壊れ、海は死に向かっている…。

そして何より海を汚染している農業…。

環境活動家養成講座においては「多くの日本人が農業に従事し、無農薬・無化学肥料栽培が成長産業になること」を訴えてきた。

4年前に出会った新井田知成さんは、グレタ・トゥーンベリーさんの行動に動かされ、創業したトラック40台を所有する運送会社を譲渡し、環境活動家コースを受講

その後自然農を目指し、奈良へ移住し、いよいよ最初の収穫の年…

僕はどうしてもその姿を見たかった、彼に会いに行きたかった

自分も10年前会社を譲渡し今の活動へ、同じような道を選んだ同志との出会い、なにより希望になっている（写真2025年夏 奈良にて）

申込フォームは  
こちら▶▶▶



主催：NPO法人気候危機対策ネットワーク 共催：エコストアパパラギ

【お問い合わせ/申込み】 TEL：0466-50-0117 MAIL：kikoukiki@eco-papa.com